

12月中旬～3月上旬の各地区の活動

地区	活動内容
世田米	12月 凧づくり教室★
	1月 もちつき・みずき団子づくり★ 地区民みんなの懇親会★
	3月 委員会議
大股	12月 クリスマス会★・ イルミネーション点灯式 買い物ツアー
	1月 みずき団子づくり&新年交流会★ 買い物ツアー
	2月 買い物ツアー
	3月 買い物ツアー 映画上映会

★：見開きページ 記事参照

地区	活動内容
下有住	12月 そば打ちおさらい会 役員会 第3回 新・地元学（下有住学に改称）★
	1月 第4回 下有住学 発表会★ 下有住を語る会★
	2月 出前映画上映会★
	3月 出前映画上映会 そば粉入り生米マフィンづくり教室★ 役員会
上有住	12月 チェーンソーアート作品設置事業☆ みんなの イルミネーションイベント★ 路線バス体験ツアー（休止）
	1月 イルミネーションの撤去作業
五葉	12月 みんなの食堂「クリスマス会」★
	2月 役員会 イタヤカエデ樹液とり体験会★


若手職員研修、今年度、修了するみなさんの声

住田町では、2024年度より採用3～4年目の若手職員を対象に、2年間の「小さな拠点づくり」等の地域組織派遣研修を実施しています。地域協働組織で困りごと解消や賑わい創出の現場に触れてきた、2年目を修了した皆さんの感想をご紹介します。

うのうら はると

・氏名：鶴浦陽斗
・所属課：保健福祉課
・派遣担当地区：下有住地区

【感想】
業務との兼ね合いもあり、あまり多くは参加できませんでしたが、地域の方々の考えや活動を知る貴重な機会となりました。今後は、今回得た気付きや経験を活かし、地域とのつながりを意識しながら業務に取り組んでいきたいです。




鶴浦さんは夕涼みや下有住学などに参加

とおやま けいた

・氏名：遠山恵太
・所属課：住民税務課
・派遣担当地区：上有住地区

【感想】
地域協働の難しさとその取り組みを支える地域住民の貴重さを再認識した研修でした。この研修で得た貴重な繋がりを活かしながら、今後も各地域の魅力づくりに貢献できるよう日々の業務で取り組んでいきたいです。




遠山さんは八日町市日やイルミネーションイベントなどに参加

くまがい こうた

・氏名：熊谷宏太
・所属課：保健福祉課
・派遣担当地区：世田米地区

【感想】
小さな拠点づくり派遣研修にて関わらせていただき、ありがとうございました。主に世田米地区の活動に参加し、皆様とイベントを盛り上げることができ、とても良い経験になりました。2年間ありがとうございました。



熊谷さんは夏まつり行事などに参加



「小さな拠点づくり」5地区の活動を伝える

五つ星ニュース

2026年
第13号



イタヤカエデの樹液を採取している様子（五葉地区）
（絵）木村直紀

各地区の取り組みを学びあう運営会議

3月16日、下有住地区公民館で、小さな拠点づくりに取り組む5地区の地域協働組織が集まる運営会議が開かれました。会議には会長や役員のほか、地域づくりを学ぶ町役場の若手職員も参加し、意見交換が行われました。

若手職員からは、他地区の取り組みを参考にしたいという声や、地域の思いを広く聞いて共有する大切さについての意見が出されました。また、新しい事業のアイデアや地域活動を支える人たちの力強さに触れ、多くの学びがあったようです。

小さな拠点づくりは来年度で10年目を迎えます。これからも人と人とのつながりを大切にしながら、活動が次の世代へ受け継がれていくことが期待されます。

から、活動が次の世代へ受け継がれていくことが期待されます。



地域づくりの現場の声をきく若手職員の方々

住田町「小さな拠点づくり」の活動を伝える 五つ星ニュース 第13号 2026年3月 発行

【発行】
一般社団法人邑サポート
住田町世田米字世田米駅 105-1
TEL 070-2021-6142

【編集協力】
住田町教育委員会
住田町世田米字川向 88-1
TEL 0192-46-3863

各地区の活動

世田米地区

凧づくり教室

12月27日、地域の達人を講師に迎えた「凧づくり教室」を開催しました。参加した12名の子どもたちは、事前に用意した個性豊かな絵を凧に描き、保護者と協力して完成させました。

雪の残る広い野球場では、冷たい風に負けず高く揚がる凧と子どもたちの歓声が響き渡り、冬の寒さを吹き飛ばす温かな世代間交流のひと時となりました。



野球場を借りて、思う存分、走り回っての凧揚げ

餅つき・みずき団子づくり

1月10日、伝統行事部会の企画で餅つきとみずき団子づくりが行われました。大人が立派なみずのきを用意し団子をふかす傍ら、子供たちは杵での餅つきや団子丸めに挑戦。コマ回しな

どの伝承遊びも交え、正月らしい賑やかな時間となりました。

完成したみずき団子は思い出と共に持ち帰り、世代を超えて伝統を繋ぐ貴重なひと時となりました。



団子を刺す枝を探すのも楽しい

地区民みんなの懇親会

1月29日、地区民が集まって普段思っていることを共有する懇親会が開催されました。

街の活性化や花見などの交流企画、町外への魅力発信、若者世代の活動との連携など、地域をより良くするための多彩なアイデアが交わされました。

町の総合計画や他地区の事例を学んだあと、世田米地区の魅力や課題、将来への不安について意見を出し合いました。商店



町の総合計画の概要を学びました

大股地区

クリスマス会&イルミネーション点灯式

12月13日、大股地区の親子ら32名が参加するクリスマス会を開催。ツリーには子供たちの願いが書かれたカードが飾られ、モール人形作りや宝探し、ビンゴゲームで会場は大いに盛り上がりました。

夕暮れには公民館のイルミネーションが点灯。1月末まで大股の夜を優しい光で彩りました。

みずき団子づくり & 新年交流会



夕方の点灯式まで、宝探しやビンゴゲームをしながら過ごしました



保育園児から90歳代までが集まったみずき団子づくり&新年交流会

上有住地区

みんなのイルミネーション イベント

12月13日、住田町子ども会育成回連絡協議会との共催で「みんなのイルミネーション」を開催しました。企画運営には協議会の若手メンバーも加わり、世代を超えた連携で会場を盛り上げました。

練習を重ねたハンドベルの演奏に合わせ、子供たちが手作りしたペットボトルタワーに光が灯ると、会場は温かな歓声に包まれました。



装飾や出し物は若手メンバーのアイデアも

チェーンソーアート作品設置



住民からの提案で葉山めがね橋公園に新しいチェーンソーアート作品を設置

下有住地区

下有住学の発表会

9月から始まった「新・地元学」は「下有住学」と改称し、住民が「やってみたいこと」を出し合い、大切な場所をみんなでも共有してきました。

春の散策会実施に向け、4集落ごとに

下有住を語る会

1月18日、「下有住学」の発表会に続き「下有住を語る会」を開催。冒頭では、数々の賞を受賞した金野純一前館長へ祝意を表し、花束が贈呈されました。

地元産そば粉の打ちたて蕎麦が振る舞

出前映画上映会

下有住いきいき活動協議会では、火の土や新切など各地区へ出向く「出前映画会」を実施しています。

2月18日には火の土公民館の「よりあいカフェ」を訪れ、機材を持ち込んで

そば粉を使った生米マフィンづくり

3月4日、下有住出身の小國めぐみさんを講師に迎え「生米マフィンづくり教室」を開催しました。

下有住産のそば粉を使ったお菓子作りに挑戦し、参加者の多くが初めての体験

魅力的なコースを検討。1月18日の発表会では、事前に調査した神社仏閣や水路橋、発電施設などが紹介され、地域の宝を再発見する貴重な機会となりました。

われる中、地域づくりを担う若手への支援や運動会・盆踊りの復活など、地域の活力を取り戻すための意見が交わされ、親睦を深める時間となりました。

『銀河鉄道の父』を上映しました。普段地区公民館へ足を運ぶのが難しい方々へ「小さな拠点づくり」を説明し、地域の生の声に直接耳を傾ける貴重な機会にもなりました。

でしたが、小國さんの丁寧な指導と道具の使い方の工夫を教わり、全員が美味しく焼き上げることができました。みんなで育てたそばがお菓子になれるという発見となりました。



神社仏閣のほか水路や発電施設や水源地なども紹介されました



金野純一前館長への花束贈呈



地区公民館以外の場所で実施した上映会



小麦粉を使わず生米から作るマフィン

五葉地区

イタヤカエデの樹液とり体験

2月22日、ふるさと創生大学と共催で「イタヤカエデの樹液とり体験」を開催しました。

五葉の森の恵みを特産品にする取り組みの一環で、町内外から21名が参加。ドリルで穴を開けた瞬間に溢れ出す樹液に、子供たちからも歓声が上がりました。

採集した樹液は今後サイダーへの加工・販売を目指しており、早春の森で地域の可能性を体感する一日となりました。



昨年開けた穴は塞がっており、新たに穴を開けます

みんなの食堂「クリスマス会」



みんなの食堂では、手作りのケーキを作ったり、さつまいもをチップにしたり、おいしいクリスマス会になりました